

アメリカの大統領選挙のニュースが盛んに報道されています。それぞれの国にはそれぞれの文化や制度があって、それらを知ることは我が国の文化や制度を知る上でも、とても重要なことなのだと改めて思います。それにしても、どちらの候補が当選するのか、世界が注目しているとも言われています。気になって仕方がありません。

## 花丘祭大成功！

10月31日（土）に、本校最大の行事とも言うべき花丘祭が開催されました。コロナウィルスの感染対策のため、保護者以外のご家族や来賓の方、地域の方々にご覧いただけなかったのが大変残念ではありますが、保護者の方が温かい目で見守ってくださる中、無事に開催できたことを、改めてうれしく感じているところです。これもコロナの影響ですが、内容も縮小し、例年行っていたバザーと豚汁の提供は中止となりました。大会そのものがなかったので、少年の主張や英語弁論の発表もありませんでした。合唱や出し物はずっとマウスシールドをつけたままでの発表でしたので、少し聞き取りにくい箇所もあったかもしれません。さまざまな場面で、制限や束縛を受けながらのステージ発表になってしまったのですが、生徒はいつもの年と同じように、それぞれの生徒がそれぞれの個性を発揮し、一生懸命準備してきた成果を発表してくれました。我慢したことも多いとは思いますが、それにくさることなく、むしろだからこそ集中して、その瞬間瞬間を楽しもうとする子ども達の姿に胸熱くなる思いがしました。

- 全校合唱の歌声、とても美しい演奏でした。
- マイプロ（総合学習）発表はいつもの年と同様充溢していました。
- 各学年企画、1年『学校の怪談（高中編）』、2年『白雪姫～愛と友情の絆物語～』、3年『リンゴが繋ぐ2つの世界』。どれも皆創意工夫が生かされおもしろかったです。
- 入場門と渡り廊下の装飾は今年もすばらしかったです。
- 展示作品の鑑賞：書写、美術、技術家庭の作品の他、マイランチマーク、虫歯の標語など、諸行事の壁新聞など完成度の高い作品が展示されました。
- ビッグアートの代わりに全校生で連廻に好きな文字を書きました。
- 有志発表では2・3年生女子のダンス。3年生女子3名の生バンド演奏。2・3年生男子のオタ芸、どれも練習の成果が遺憾なく発揮されました。



全校生33名の力が結集し、先生方も含めて1つとなって、テーマの通り、忘れることのできない思い出の1ページとなりました。

## 三者面談が始まります！

今日から三者面談が始まりました。お忙しい中ご来校ください、ありがとうございます。

3年生においては目の前に迫った進路についての話が中心になるかと思います。昨年度も同じ内容で掲載しましたが、保護者の皆さんと考えと本人の希望に食い違いがあったり、現在の実力と進路希望に差があったりと、悩むことが多いかと思います。学校としても「全員合格」は大きな目標ですが、その本来の意味は「本当に希望する進路への全員合格」です。そのためにこれから的生活をどのように送っていくのかを確かめる時間と考えています。

また、1, 2年生においては現在の学校生活の状況と家庭での生活状況についての情報交換が中心の話題となると思います。昼間のほとんど時間をお預かりしている学校での生活状況を、良いことも悪いこともきちんとお伝えすることは私達の義務であり、その中で担任からの「さらなる向上に向けた期待や思い」も伝えていけたらと考えます。ぜひ、ご家庭での様子、心配されていることについてもたくさんお話しくださいとあります。よろしくお願ひいたします。



## 山都中との『合同高校説明会』開催！

去る11月2日（月）、今年度も山都中学校を会場として、山都中との合同高校説明会が実施されました。会津地区の県立高10校とザベリオ学園高校の合わせて11校の校長先生をお招きして、それぞれの学校の特色や校風、進路の状況や入試選抜の方法などについてご説明いただきました。3年生にとっては2度目の機会でしたが、おそらく2年生の時とは違った視点や考えの深まりがあったのではないかと思います。これから真剣に考えることになる志望校の選択に生かしてもらいたいと思います。2年生にとっては初めての機会で、戸惑うこともあったかもしれません、中学卒業のことを考えるよいきっかけになったのではないかと思います。ぜひ夢と希望をもって、今後の学習の糧にしてもらいたいと思います。



## ※令和3年度県立高校入試にかかる変更点について

前号の『花丘学舎』でもお伝えしましたが、昨年度から入試のシステムが変わり、今年度はその2年目となります。その内容についてはお知らせしたとおりなので、今回は繰り返しませんが、会津地区において関わりの深い、新たな変更点がいくつかありますのでお知らせします。なお、不明な点がありましたら、いつでもご連絡ください。

(1) 「喜多方高校」と「喜多方東高校」の2校が統合となり、新設『喜多方高校（普通科）（単位制）』となります。また、これまでの募集定員は「喜多方高校（普通科）160名」「喜多方東高校（普通科）80名」「合わせれば240名」のところ、新設『喜多方高校（普通科）』の定員は「200名」です。実質、40名の定員減ととらえることができます。

※「単位制」とは自分の進路希望により、教育課程を編成し、単位を修得できる制度のことです。



(2) 『会津学鳳高校』の募集定員が令和2年度240名のところ、令和3年度は200名となり、40名の減となります。

(3) 『会津工業高校』の学科において、令和2年度は「電気科（40名）」「情報技術科（40名）」だったところ、令和3年度はこの2つの学科が統合となり、「電気情報科（40名）」となります。これも実質40名の定員減となります。